

上手に使おう 横浜の水
～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

水道ICT情報連絡会「第2回情報連絡会」の開催について

横浜市水道局では、ICT（Information and Communication Technology）の水道事業への活用を推進するため、東京都水道局及び大阪市水道局をはじめとする16事業体で構成する水道ICT情報連絡会において各水道事業体の抱える課題の発信と新技術の提案募集等の活動を行っております。

この度、民間企業等の技術提案について意見交換を行う場として、次のとおり、「第2回情報連絡会」を開催することとしましたので、オンライン聴講者を募集いたします。

1 日 時

令和3年6月18日（金）13時から17時15分まで（予定）

2 開催方法

Zoom ウェビナーとクラウドストレージを使用したオンライン開催

3 内 容

（1）技術提案に関する発表及び意見交換（Zoom ウェビナー）

<提案内容>

- モバイルファーストのアーキテクチャにより水道局全体の連携を向上する地理空間ソフトウェア
- 地理情報統合プラットフォームを活用した維持管理業務の高度化
- 地理情報統合プラットフォームを活用した緊急時の対応事例
- 地上・地下インフラ3Dマップを活用した埋設物位置情報の精度向上およびARによる可視化
- AIを活用した高精度な水道管路の老朽度評価方法の開発
- 管路末端での残留塩素濃度確保システム
- 高感度センサーで実現する監視型漏水検知サービス
- 水道料金参照システムの導入による利用者サービス向上と事務効率化
- ヘッドマウントディスプレイを活用した遠隔地からの現場業務支援
- ICTを活用した水道管工事施工管理システム

※録画・録音はご遠慮いただいております。

（2）資料展示（クラウドストレージ）

（1）の当日発表予定の技術提案に関する資料を含め、当会あてにいただいた技術提案の資料をGoogle Drive上で展示します。フォルダのURLは、オンライン聴講の申込者のみにご案内します。資料展示期間は、6月1日（火）から6月30日（水）です。

※資料の転載・引用などの二次利用については、当該企業の許可がある場合を除き禁止します。

裏面あり

4 オンライン聴講人数

400人（先着順）

5 参加費

無料（ただし、パソコン等の端末とインターネット環境及び通信料が必要です。）

6 申込方法

次の参加申込フォームからお申込ください。

https://tkp-jp.zoom.us/webinar/register/WN_t8QiFrVeSzu6DHxjCzwMsw

7 申込期限

令和3年6月16日（水）17時まで

（事前申込が必要です。ただし、定員になり次第、締切らせていただきます。）

8 報道受付

取材を希望される場合は、取材申込書（別紙1）により、大阪市水道局ICT推進課までお申し込みください。

報道受付期限：令和3年6月11日（金）17時まで

<水道ICT情報連絡会>

◆設立趣旨

より安定的で効率的な水道事業運営の実現を図るために、水道事業者が抱える事業運営上の様々な課題（ニーズ）について共有、発信するとともに、民間企業等が保有するICTなどの新技術の提案を受ける場として設立

◆参加水道事業者

東京都水道局、大阪市水道局、堺市上下水道局、神奈川県企業庁、広島市水道局、名古屋市上下水道局、新潟市水道局、福島市水道局、さいたま市水道局、福岡市水道局、京都市上下水道局、静岡市上下水道局、神戸市水道局、福岡県南広域水道企業団、千葉県企業局、横浜市水道局

<関連報道発表資料>

水道ICT情報連絡会「第2回情報連絡会」の開催に向けた技術提案の募集について
（令和2年12月7日）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/suidou/2020/1207suidouict.html>

※ 本件については、東京都水道局、大阪市水道局、福島市水道局と同時に記者発表しています。

お問合せ先

水道局計画課長 木村 大介 TEL 045-671-3061